

2026年(令和8年) 8月1日発行 第446号



Let's 生涯学習 8月号

串戸市民センターだより

ホームページ
はこちらから

発行元 串戸市民センター
〒738-0033 串戸2丁目13番13号
TEL 0829-32-2096
FAX 0829-30-2055
<http://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/kushidosc/>

開館時間 9:00～21:30
串戸地区の人口と世帯数(令和8年7月1日現在)
男性1,981人 女性2,060人 合計4,052人 2,136世帯

8 月

1土	・串戸地区夏まつり	16日	
2日		17月	
3月		18火	
4火	・子ども点字教室	19水	
5水	・夏休み科学教室	20木	・おはなし会
6木		21金	・健康体操教室
7金	・宮島水族館バックヤードツアー ・古布リメイク教室	22土	・楽器体験教室 ・串戸ワイワイ土曜朝市
8土	・串戸ワイワイ土曜朝市	23日	
9日		24月	
10月		25火	・ボードゲーム教室 ・中学生職場体験
11火	・休館日(山の日)	26水	・子ども手話教室 ・中学生職場体験
12水		27木	・第2回宿題教室 ・中学生職場体験
13木		28金	・スマホ相談室
14金	・スマホ相談室	29土	
15土		30日	
8月の「楽しく健康体操」「串戸ふれあいサロン」「カフェくしど」はお休みです。		31月	

第25回 お月見コンサート

幅広い世代の方が楽しめる「みんなであうたう会」を開催します。
トークや歌で楽しい時間を過ごしましょう。

日 時：9月19日(土) 18時～19時
(17時30分開場)

場 所：串戸市民センター 大研修室

出 演：山上 茂典さん

定 員：70名

入場無料



※ 公共交通機関等でのご来館にご協力をお願いします。

山上 茂典さんプロフィール

宮島在住。1955年生まれ。2021年まで国鉄からJR西日本に46年勤務。仕事の歌、生活の歌、平和を愛する歌などを創作して演奏している。JRの男声合唱団「国鉄広島ナッパーズ」に所属。イベントやフェスティバル、公民館、保育園、老人ホーム等で年間140回以上の演奏活動を展開中。



子ども点字教室

点字で自分の名刺を作ろう！

日 時：8月4日(火)
10:00～11:00

場 所：串戸市民センター 大研修室

講 師：点訳ボランティア、視覚障がい当事者

参加費：無料

対 象：小学3～6年生

定 員：10人程度



子ども手話教室

手話であいさつしてみよう！

日 時：8月26日(水)
10:00～11:00

場 所：串戸市民センター 第2研修室

講 師：手話サークル会員、聴覚障がい当事者

参加費：無料

対 象：小学3～6年生

定 員：10人程度



\\オンライン予約説明会のご案内\\

令和8年10月から市民センターの施設予約がこれまでの窓口での予約に加えて、インターネットでもできるようになります。

つきましては、システムの操作方法などに関する説明会を開催します。

【開催日】	【時 間】	【会 場】
9月2日(水)	18:00～19:00	津田市民センター 第1・第2会議室
9月3日(木)	18:00～19:00	吉和ふれあい交流センター 研修室1
9月4日(金)	18:00～19:00	ひろでん宮島まちづくり交流センター 集会室1・2
9月7日(月)	18:00～19:00	宮園市民センター 第1研修室
9月8日(火)	18:00～19:00	中央市民センター 多目的ホール
9月9日(水)	18:00～19:00	大野支所3階 301研修室～303研修室

※事前申し込み不要

※いずれの日程も内容は同じです。ご都合の良い日時・会場にお越しください。

串戸市民センターでもオンライン説明会を次の日程で行います。上記説明会と内容はほぼ同じです。
ご利用者の皆さまもどなたでもご参加いただけます。 事前申込不要です。

9月15日(火) 10時～11時 大研修室

【問合せ先】串戸市民センター 32-2096 (平日9時～17時)

第2回歴史講座

絵図や写真からたどる串戸の変遷

日 時：9月15日(火)
13:30～15:30

場 所：串戸市民センター 大研修室

講 師：串戸歴史文化研究会会長

高見 重喜さん

参加費：無料

対 象：どなたでも

定 員：50名



「やさしい日本語」講座

やさしい日本語で誰にでも伝わる話し方
学びませんか

日 時：9月29日(火)
10:00～12:00

場 所：串戸市民センター 大研修室

講 師：三好 千聖さん

公益財団法人ひろしま国際センター
研修部 研修課 日本語常勤講師

参加費：無料

対 象：どなたでも

定 員：30名

主 催：串戸地区人権啓発推進協議会

共 催：廿日市市



窓口でPaypay支払いができるようになりました

7月1日から窓口での施設の利用料金、印刷料金の支払いにPaypayが使えるようになりました。

スマホ相談室

8月14日(金)・28日(金)
10時～12時 (お一人20分程度)
お気軽にご相談ください。

おはなし会 絵本の読み聞かせ会

8月20日(木)
10時30分～11時
串戸市民センター 図書室
予約不要です。お気軽にお越しください。



夏休み期間中 空き研修室を自習室として開放しています

7月21日(火)～8月31日(月)
平日 9時～17時
(図書室は21時30分まで利用可)
自主学習を目的とする方などでも利用できます。

「令和8年度 串戸地区敬老会」

マジックやミニコンサートなど楽しい催しがたくさん！
他の参加者との交流を楽しみましょう。

9月21日(月・祝) 10時～14時
串戸市民センター大研修室
対象：串戸在住の満80歳以上の方
主 催：串戸地区自治協議会



【串戸地区自治協議会より】

8月は「串戸ふれあいサロン」「楽しく健康体操」
「カフェくしど」「まんぼサークル串戸」はお休みです。

串戸地区 受診率向上キャンペーン



健康はつがいち21
イメージキャラクター
「ハツチツはつちみん」

**特定健診・U-39健診で
1000円のクオカード**

対象者：串戸地区在住で廿日市市国民健康保険加入者

引換期間：令和8年9月～令和9年3月

※健診結果票を串戸市民センターへ持参

【串戸地区自治協議会】

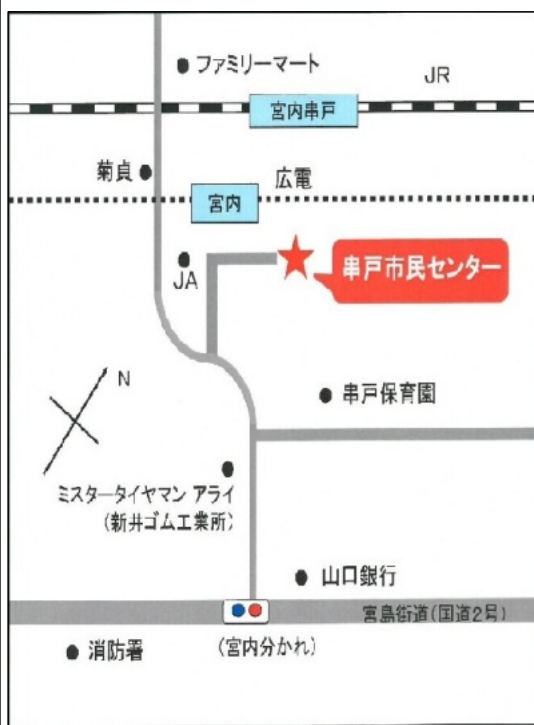
先着50名



健診内容！

串戸市民センター

住 所：廿日市市串戸2丁目13番13号
TEL：(0829) 32-2096
FAX：(0829) 30-2055
E-mail: info@kushidocc.jp



ロビー展示

「さくら水彩画教室」の
絵画作品を展示しています。
ぜひご覧ください。
(8/6～9/3)



昨年度の展示

主催事業報告

●住まいの講座



6月23日に「住まいの講座」を開催、10名が参加しました。ゲイナンハウスさんを講師に迎え、2027年問題に伴うLEDへの交換、リフォームで活用できる補助金、住宅の耐震について学びました。補助金の種類や申請方法、模型を使った耐震実演など、身近な住まいに関する情報を知ることができ、参加者にとって安心・安全な暮らしについて考えるいい機会となりました。

●防災キャンプ



7月3・4日に「防災キャンプ」を開催しました。今年は12名の4、5年生が参加しました。段ボールベッドでの避難所体験や夕食・朝食づくり、串戸地区の自主防災会と連携した防災教室を通して、自助・共助の大切さを学びました。子どもたちも楽しみながら防災への意識を高める、充実した2日間となりました。



【参加した児童の感想】

- ・段ボールベッドの組み立て方が分かった。
- ・避難生活でどんなことをするか知ることができた。
- ・災害が起きた時に、防災教室で学んだことを活かして行動したい。
- ・友達と協力して段ボールベッドを作れた。
- ・班の人と協力して作ったカレーが美味しかった。

二百廿日豊年市民祭 みこしの担ぎ手を募集しています

豊年を感謝して行われる伝統の祭り「二百廿日豊年市民祭」のみこしの担ぎ手を性別・年齢問わず募集しています。

と き 9月12日(土) 17時～20時30分
ところ 廿日市市中央市民センターおよび周辺商店街
二百廿日豊年市民祭実行委員会
(廿日市商工会議所内) TEL 20-0021

串 風



7月3日(金)の夕方から4日(土)のお昼まで、今年で4回目となる防災キャンプを実施しました。参加者は金剛寺小学校の4・5年生12名。

思い出に残ったランキング第1位は、段ボールベッドを作って寝る経験をしたこと。段ボールの箱を6つ合わせて土台にして、その上に床を置いて作ります。子どもたちは友達と助け合って楽しそうにベッドを組み立てていきます。30分ほどで全員の寝床ができあがりました。段ボールベッドは案外寝心地が良く、一人一人寝床スペースが確保されるので子どもたちは朝までぐっすり眠れたようです。

第2位は、夕食のサバイバル飯づくり。アルミ皿

に生米と水を米と水を入れ、カレー粉や野菜、ベーコンなどを入れアルミホイルでくるみ、あとはガスコンロで加熱するだけ。約30分でおいしいドライカレーのできあがり。吸水が十分でなく、ご飯がぼそぼそになってしまった子もいましたが、これもまたいい経験です。

第3位は、津波発生を想定した避難演習でした。串戸地区自主防災リーダーの指導で、自分の家の海拔高度に合わせた避難場所を設定し、そこにたどり着くためのルートを見つける訓練です。串戸地区は海拔が低い地域なので、いざという時のよい学習になりました。自助と共助の体験をした子どもたちはとても満足してくれました。

8月のカーブ。Bクラス脱出?? 最下位転落?